

カメルーン歴7月



まなさん通信



2026.08.24
vol.6

学校がバカンスに入り国内旅行に大忙しの毎日です。カメルーンは自他共に認める「continent (=大陸)」。アフリカの縮図、と言われるくらい気候も民族も多様性にあふれています。とはいえ知識として知っていても、実際に自分の目で見ると違うもの！訪れた各地で気候や大地の色(赤土は赤土でも色が違う～！)に始まり、聞こえてくる現地語や民族の気質の違いまで…異文化の空気を肌で感じています。そしてそこには同期や先輩隊員のみなさんがいて、開拓されたコミュニティがあって。今ここにいるからこそ見える景色に心が躍る毎日です。なんだか私、気づけばカメルーン大満喫中♪さて、今月もは～じま～るよ～

カカオを美食！

チョコレートの原料のカカオは木になる植物で、太い幹に直接実がつくのが特徴。種の周りの果肉はそのままでも食べられ、甘酸っぱくてトロピカルな味がしました！これを乾燥・発酵させて…とプロセスを踏んでいくとだんだんとみんなが知ってるチョコレートに近づいていくのです。

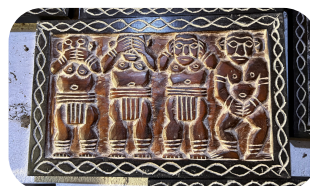


いざ、長(おさ)の家へ！

カメルーンには領域ごとに「シェフェリー」と呼ばれる族長、その一族が暮らす伝統的な家屋があります。地域に根付く文化・精神的側面の中心地ともいえるこのシェフェリー。家族制度や掟などそのしきたりには厳格なものが多く、現代の私の感覚からはかけ離れているものも少なくありません。かと思えばこの異郷の地にも「見ざる聞かざる言わざる(+しざる)」がいたり、亀が長寿の象徴だったり、「二兎を追う者は一兎をも得ず」的な壁画があったり…時代や国境を越えて通ずるものがあるな～と不思議な気持ちになりました。また、この長の家を囲む一帯の扉はとても小さく作られているのですがこれは長への低頭を促す意味があるほか、部外者が乱入したときに即刻首を切り落とせるようにするため。なんだか日本の城や屋敷でも聞いたことがあるような…先人たちが考えること一緒やん！とこんなにも違うのにととても親近感が湧いてきました。

📌 ゴリラの保護施設へ

人間によって乱獲される動物がたくさんいますが、ここにはその影響で孤児になってしまった霊長類を保護する施設があります。(ちなみにサルたちが乱獲される目的は食用らしい…)こういった暗い過去を抱える動物たちができる限り安心して暮らせるように、ここでは他の動物園とは違って自然に近い形で動物たちが暮らしています。観覧エリアが限られているほか、ヒトとサルの種の区別をはっきりさせるためサルたちと一緒に写る自撮りも禁止！さらに、人間のウイルスをサルたちに感染させないため、また人間が笑顔を見せて(歯を見せるのは威嚇のサイン)刺激することを防ぐために「マスク着用」という、行き届いた動物ファーストっぷりに感心しました。施設はほぼ森！なのでたくさん珍しい植物にも出会えました～



みんなから預かった文房具が大活躍！

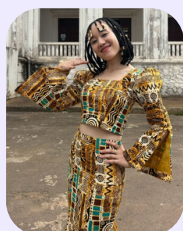
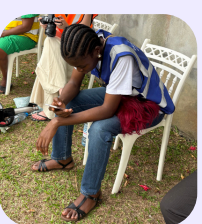
出国前にみんなに協力してもらって集めた、家にある「もったいない」文房具たち。この夏カメルーンでも国旗アクティビティを実施し、現地の子どもたちに使ってもらいました！やはりマテリアルが乏しいカメルーン。普段こんなにたくさんの文具に囲まれることのない子どもたちは目を輝かせて活動に取り組んでくれました。そんなカメルーンの子もたちですが「あるものを工夫して使う」ことは大得意。国旗の中に円を描きたいときは、色鉛筆が入っていたケースを縁取りながら○を生み出して、ナイス発想～と嬉しくなりました。そして何より日本の文房具は発色が良い！！今回は色鉛筆や色ペンを使いましたが、ほかのグッズもどんどん使っていきたいと思っています。改めて、協力してくれたみなさんありがとうございました！

～国旗アクティビティとは～

各国の国旗がマスになった「すごろく」を通して、世界の国旗にはその色・形に様々な意味があることを知る。そのうえで、自分の大切にしたいことを「オリジナル国旗」として表現する。制作後には参加者全員で共有し、人にはそれぞれ大切にしたいことがあることを知る。



わたし、クレオパトラになる。



トレッセというとロングスタイルを想像する人が多いんじゃないかと思いますが、実はエクステの種類や色、編み方、長さなどで七変化ができちゃうもの。私は街中で見かけるボブのトレッセに惹かれ…地毛をカットすることに！（トレッセは地毛より長くなるのです。）前髪も編み込むには地毛はもっと短くないと！ということで前日には人生初のオン眉になりました。さて切ったこのロングの黒髪、カメルーン人のみなさまには「欲しい～」と言われます。その使い道はなんとカツラ！私がトレッセに惹かれるようにこちらの人はストレートヘアに憧れるようで。地毛を素肌にピタッと編み込み、上からカツラをスポッと被るスタイルの女性もよく見かけます。（←彼女の膝の上に乗ってるのはカツラ。暑いと脱皮してる姿が見られます。）それなら私はMyヘアーでMyカツラが作れるのでは…！？と密かにカツラ屋さん開拓の気持ちを温めています。続報をお待ちください～
こうして出来上がった初めてのボブトレッセはクレオパトライメージ！黒のエクステに金の飾りでまとめました。このために服を仕立て、ピンヒールを購入し、うっきうき！

夏休み企画に参加してくれたみなさん
ありがとうございました！

オンラインでみんなが作った国旗やゲルニカを見て、出来上がった成果物はもちろんですが、それぞれ自分の「好き」を表現する幅が格段に広がったな～と嬉しく見せてもらいました。本当にすごいよ～立派！I'm so so so proud of you all!!!

質問募集してます！

こんなこと聞きたい！
この写真の説明が欲しい！
などありましたら、ぜひ
こちらに入れてください～

